

# ロープ高所作業特別教育 (ツリーワーク向け)

平成28年1月から安全衛生規則が改正され、ロープ作業にも学科4時間、実技3時間の特別教育の受講が義務付けられました。ロープ作業と一口に言ってもビルのメンテナンスから、法面作業、構造物の保守点検、樹木の高木伐採、というように作業が多岐に渡っております。そうした中で、弊社もこれまで、樹木の伐採、ツリーデッキやツリーハウス制作等、ロープ作業による樹上作業を生業として営んできました。そんな中で、新入社員育成のために、改正施工されたロープ高所作業特別教育を受講させるという事業所の責任を考えたとき、通常の学科4時間、実技3時間という駆け足で受ける1日講習では、身のない講習になりがちであるとの意見があり、ならば、弊社で、知識、経験ともに豊富なインストラクターを招き、2日間の充実した特別教育の実施をと決めました。法令で定められている内容の他、ツリーワーク関連の中での役立つ内容も盛り込んでおり、また、近畿北部では所在しないツリーワーク向けの特別教育を行うことを目的に、弊社ならではのロープ高所作業特別教育を開講するに至りました。この機会にぜひ受講していただき、もう一度ツリーワーク向けのロープ作業の知識や認識を再確認してください。また初心者の方でもわかる内容も含まれますから、これから樹上作業がしたい。興味がある。という方も、この機会をご利用ください。

今回のロープ高所特別教育はツリーワーク向けの特別教育であり、受講された方には、ロープ高所作業特別教育修了書をお渡しできます。安心して、提出書類の中の有資格として仕事場でご利用になれます。

代表取締役 西川 正人

今回、弊社で行う特別教育は学科1日、実技1日の計2日間。ツリーワークを対象とした特別教育です。安衛則に規定された項目だけではなく、安全にツリーワーク作業を行う上で大切な基礎知識や考え方を学べます。

例えば…

クライミング方法・ノットやヒッチ・リギングと力学・ロープ並びにハーネス、カラビナ等の点検・樹上での刃物の安全な取り扱い・道具の知識など

## 講師 戸出 昭広

経歴 1980年生まれ、兵庫県三田市在住。  
長年培った知識と経験を生かして、小笠原諸島の植生回復、ボルネオ島の熱帯雨林の樹冠調査など多方面で活躍する。また自身のブログ(The Tree Three Blog)にてツリーワークの安全知識や技術情報を発信するなど、普及啓蒙活動を行っている。現在全国各地でツリーワーク講習会の講師として活躍している。



資格 ロープ高所作業特別教育インストラクター  
ロープアクセス技術協会認定 ロープアクセス技士レベル2  
Arbormaster L1 TreeClimbing Methods & Work Positioning  
Arbormaster L1 Precision Tree Felling, Chainsaw Safety & Handling  
Arbormaster Art of Science of Arborist Rigging など

主催



〒629-2502 京都府京丹後市大宮町河辺495  
株式会社 ベルクジャパン・カンパニー

協賛 口大野区 大野神社 城址会館

